

平成の天皇と皇后 30年の歩み

47

21年~30年

残留孤児——。まず連想するのは、終戦時に中国大陸で親と生き別れた日本人の子どもたちだ。しかし、日本の戦争による「残留」という名の悲劇は中国だけで起きたわけではない。フィリピン、ベトナムで日本人と現地女性との間に生まれた日系2世は筆舌に尽くせぬ苦難を味わってきた。戦後の日本人の視野に彼らは入っておらず、「歴史の孤児」ともいえる。

見捨てられた同胞に光



残留日系2世らに声をかける天皇、皇后両陛下(2016年、フィリピン・マニラ)

天皇、皇后両陛下は2016(平成28)年にフィリピン、翌17(同29)年にベトナムで、残留日系人といわれる人々と面会。彼ら「見捨てられた同胞」に初めて

残留日系人が得た「誇り」

多数の孤児が残された。日本ひとりには声をかけ、手をは「苦勞された日々のことば新聞で読みました。健康を大事になさってください」とねぎらわれた。彼ら残留日系人らは、日本人の知らぬところで戦争の負の遺産に苦しみ続けてきた。生きる支えは「日本

人ひとりには声をかけ、手をは「苦勞された日々のことば新聞で読みました。健康を大事になさってください」とねぎらわれた。彼ら残留日系人らは、日本人の知らぬところで戦争の負の遺産に苦しみ続けてきた。生きる支えは「日本

を占領し、後にも帰国せず、フランスから移住した日系人、ベトナム独立戦争を戦ったベトナム人として軍に参加した残留日本兵が用された。彼らはベトナム人女性と結婚し、2世が生まれた。44年10月、米軍のレイテ島上陸でフィリピンが終結し、残留日本兵は強制的に帰国させられた。ベトナムでは17年3月2日、2世とその母親である元日本兵の妻らと対面し、猪俣さんは「棄民である

を占領し、後にも帰国せず、フランスから移住した日系人、ベトナム独立戦争を戦ったベトナム人として軍に参加した残留日本兵が用された。彼らはベトナム人女性と結婚し、2世が生まれた。44年10月、米軍のレイテ島上陸でフィリピンが終結し、残留日本兵は強制的に帰国させられた。ベトナムでは17年3月2日、2世とその母親である元日本兵の妻らと対面し、猪俣さんは「棄民である

を占領し、後にも帰国せず、フランスから移住した日系人、ベトナム独立戦争を戦ったベトナム人として軍に参加した残留日本兵が用された。彼らはベトナム人女性と結婚し、2世が生まれた。44年10月、米軍のレイテ島上陸でフィリピンが終結し、残留日本兵は強制的に帰国させられた。ベトナムでは17年3月2日、2世とその母親である元日本兵の妻らと対面し、猪俣さんは「棄民である

を占領し、後にも帰国せず、フランスから移住した日系人、ベトナム独立戦争を戦ったベトナム人として軍に参加した残留日本兵が用された。彼らはベトナム人女性と結婚し、2世が生まれた。44年10月、米軍のレイテ島上陸でフィリピンが終結し、残留日本兵は強制的に帰国させられた。ベトナムでは17年3月2日、2世とその母親である元日本兵の妻らと対面し、猪俣さんは「棄民である

を占領し、後にも帰国せず、フランスから移住した日系人、ベトナム独立戦争を戦ったベトナム人として軍に参加した残留日本兵が用された。彼らはベトナム人女性と結婚し、2世が生まれた。44年10月、米軍のレイテ島上陸でフィリピンが終結し、残留日本兵は強制的に帰国させられた。ベトナムでは17年3月2日、2世とその母親である元日本兵の妻らと対面し、猪俣さんは「棄民である

(編集委員 井上亮)